

松隈章氏 / 田邊均氏



2023.
11.17

16:00 - 18:30

講演会場

工学部4号館
1階デザイン
ギャラリー

【主催】佐賀の木・家・まちづくり協議会
【共催】日本建築学会九州支部佐賀支所
佐賀大学工学部理工学科都市工學部門

◀◀裏面 / イベント詳細

講演次世代への
建築の継承を
考える
『聴竹居』+佐賀

Inheriting architecture
to next generations

【開催主旨】

佐賀県には、有田内山地区をはじめとする伝統的建造物群保存地区や県立図書館といった建築物など、他県に誇れるまちなみや建築が数多く存在する。では、これをどう次世代に引き継いでいけばいいのか？

聴竹居 京都府大山崎町に現存する小さな住宅がそのヒントを与えてくれる。聴竹居（1928年）は、京都帝国大学教授である藤井厚二が設計した昭和初期を代表する住宅で、デザインだけではなく、工学的理論に基づいて設計された木造モダニズム住宅の先駆的事例と評価され、国の重要文化財にも指定されている。この聴竹居は、竹中工務店の松隈氏に再発見され、一般公開しながら、国の重要文化財への指定や改修が行われ、現在に至る。維持管理や一般公開時の対応は地域住民を中心とした組織である聴竹居倶楽部が行っており、近代建築の保存と近隣住民が深く関わった草分け的な事例であるといえる。

本シンポジウムでは、この聴竹居の再発見から保存の立役者である竹中工務店の松隈氏と聴竹居倶楽部の理事である田邊氏をお呼びして、現在の聴竹居に至るまでのプロセスやその思いをお話していただく。続くパネルディスカッションでは、冒頭にアルセッド建築研究所の清水氏と地域文化財研究室まちなつぎの江島氏に佐賀県での建築の保存の現状や事例を紹介いただいた上で、建築や街並みの保存と住民の関わりについて議論したい。



聴竹居・客室内観

【開催スケジュール】

佐賀大学本庄キャンパス理工学部4号館1F
デザインギャラリー/デザインスタジオ

第1部 講演会

Thema	Presenters
16:00~ 『聴竹居再発見から保存・再生・活用』	松隈 章 竹中工務店 聴竹居倶楽部代表理事
17:00~ 『地域住民による文化財の保存』	田邊 均 聴竹居倶楽部 理事

第2部 パネルディスカッション

Thema	Presenters
17:30~ 佐賀県の建築、住宅の保存活用の現状について 話題提供	清水 耕一郎 アルセッド建築研究所 江島 文 NPO 法人 地域文化財研究室 まちなつぎ
17:45~ 建築や街並みの保存や住民の関わりについて ディスカッション	松隈 章 清水 耕一郎 田邊 均 江島 文 Moderator 中大窪 千晶 佐賀大学 教授 佐賀大学 准教授
	Coordinator 三島 伸雄 佐賀大学 教授

※ 入場無料。当日会場にて受付を行います（事前申込み不要）。